

東日本大震災復興応援企画 育もう！子どもたちの 元気な笑顔を

報告書



- 開催日・2012年8月11日（土）15:00～17:30
会 場・名古屋大学豊田講堂（名古屋市千種区不老町）
内 容・県外避難している子どもたちの作文の朗読
・宮城県七ヶ浜町のミュージカル団体
NaNa5931 のミュージカル「ゴーへ」上演
・愛知県内の子どもたちの合唱 など

【主催】東日本大震災復興応援企画実行委員会（主管・特定非営利活動法人レスキューストックヤード）

【共催】名古屋大学減災連携研究センター

【後援】宮城県、七ヶ浜町、七ヶ浜町社会福祉協議会、東日本大震災支援全国ネットワーク、1%クラブ（経団連）

【協力】七ヶ浜国際村事業協会、SCS ミュージカル研究所、(有)純クリエーション、真宗大谷派名古屋別院

【協賛】災害ボランティア活動支援プロジェクト会議、日本たばこ産業(株)、ブラザー工業(株)、アクセンチュア(株)、損保ジャパンちきゅうくらぶ、(株)明治、生活協同組合連合会アイチョイス、生活協同組合コープあいち、花王(株)、フィリップモリスジャパン(株)、(株)みずほフィナンシャルグループ、トヨタ自動車(株)（順不同）

東京公演・2012年8月21日（火）日生劇場

ごあいさつ～感動と感謝を込めて

東日本大震災復興応援企画実行委員会主管
特定非営利活動法人レスキューストックヤード
代表理事 栗田暢之



このたびは、宮城県七ヶ浜町国際村ミュージカル劇団「NaNa5931」の公演と愛知県に県外避難している子どもたちの詩の朗読(名古屋公演)を東日本大震災復興応援企画として開催させていただきましたところ、名古屋会場では約 1000 名、東京会場では約 1200 名の多くのご来場者を得て、大盛況のもと無事終了いたしました。準備の段階から携わっていただきました実行委員会の皆様、ご協賛いただきました多くの企業・団体様はじめ、ご支援ご協力をいただきましたすべての皆様にまずもって厚く御礼申し上げます。

家族や親類、近隣や友人など、自分の知り合いの誰かは犠牲となったと言われる東日本大震災にあって、NaNa の子どもたちも例外ではありません。その小さな心の中は、はち切れそうな悲しみを抱えているはずなのに、舞台上「前を向かなきゃだめだ」というセリフを自分で自分に言い聞かせるように、はっきり高らかに語ってくれました。県外からの子どもたちも、故郷に帰りたいけど帰れない複雑な心境にあって、でも愛知でもお友達ができてうれしいなど、必死に前を向いて頑張ろうとする姿がありました。

来場者の多くが涙しました。涙をこらえていた人は心の中で泣いていました。言葉では表現し尽くせないあまりにも大きな感動に包まれました。終演後のあふれんばかりの拍手と歓声で応えた来場者の気持ちは、「逆に励まされた」の一点に尽きると思います。あらためて、まだまだ緒についたばかりの復興を息長く応援していく必要性と、この子どもたちの懸命さに恥じないよう、私たち自身が前を向いて生きていかなければならないと感じました。本当にありがとう！

深夜の到着、お疲れさま！



疲れも吹き飛ばす元気な笑顔！



朝食はパンとソーセージ。
みんな意外と小食だった？



東別院さん、お世話になりました



いざ、
名古屋観光
へ出発！

名古屋といえば…



名古屋城！
金シャチが
キラリ

テレビ塔！
アンテナが
ピコーン



みそかつに
キャラクター！？



新名所の市科学館
プラネタリウム
(ブラザーアース)
でヨイショ！



そして
公演の舞台、
名古屋大学
豊田講堂で
ガンバル
ぞー！

名古屋大学の学生サークル「民族
舞踊団音舞（おんぶ）」によるはね
こ踊りで開演！



名古屋大学減災
連携研究センター・
福和伸夫センター長
あいさつ

県外避難している子どもたちのメッセージ。
原発事故へのやるせない思いに会場も涙



鳴り止まぬ拍手と喝采。
舞台と客席が一体に



そして NaNa5931 の
躍動と感動の舞台！



いつまでも
絶えることなく
友だちでいよう
明日の日を夢みて
希望の道を



フィナーレは全員で「今日の日さようなら」を合唱

NaNa5931 名古屋公演を終えて

後藤綺香



名古屋行きのバスの中。私はいろんな事を思い出しました。NaNa の名古屋公演が決まり、喜びと不安で頭がいっぱいだったあの日。限られた時間の中、真剣にレッスンを受けたあの日。そして「ゴーへ名古屋 Ver.」が完成したあの日。いろんな事が頭の中を巡りました。

名古屋についてから2日目の本番の日、名古屋大学、楽屋、そで、とステージにどんどん近づくにつれて、私の気持ちは変わっていった気がします。

本番直前、3・11で亡くなった友達、あすかの事を思い出しました。あすかは、ミュージカルを毎年見に来てくれて、私を応援していた1人でもありました。あすかは絶対に名古屋公演も見に来てくれていたと思います。あすかをおそった大津波、私はあの恐ろしさを絶対に忘れません。そして、私達の大好きなセッ浜、全国各地、そして世界中のみなさまのおかげで一步一步復興に近づいています。この感謝の気持ちをこの公演で伝えたいと、私は強く思いました。

本番が始まると、時間の流れはとてはやくて、本当に一瞬でした。本番が終わった後、自然と涙が流れでてきました。

この公演が出来たのは、いろんな方々の支えがあって出来たこと、名古屋につくまで、ついてからもずっと私達のサポートをしてくださったみなさんや舞台のことをしてくださったスタッフさんなど、本当に多くの人に支えてもらっていること、あらためて感じる事が出来ました。これからは NaNa の公演で笑顔、勇気、元気をいつもより増して届けられたらいいなと思います。



セッ浜の子どもたちへ

アンケートから

- ・すごく元気をもらいました！困難なときにも「ゴーへ」の気持ちを忘れずに、誰かを愛し、自分を愛し、ともにこの日本を生きていきましょう。
- ・これからも楽しい舞台を期待しています。やっているメンバーが楽しそうなのがとてもよかったです。
- ・セッ浜のことを踊りと歌で伝えてくれたのでわかりやすく、みんなの前で大きな声でハキハキとやってくれてうれしかったです。
- ・みんな息がそろっていて、復興へ向かい全力を尽くしていると思いました。
- ・勇気と元気を逆にもらいました。また名古屋(宮城)で会える日を楽しみにしています。
- ・笑顔、歌、踊りが最高でした！
- ・子どもたちのいきいきとした顔に勇気づけられた。うれしかった。
- ・つらい出来事をミュージカルで演じるのは大変だと思いますが、みんな元気いっぱいでした。これからも元気でがんばってほしいです。
- ・これからも困難に立ち向かって、笑顔を忘れず、これからの日本を背負っていく素晴らしい人生を歩んでください。
- ・前へ進め、セッ浜。
- ・みんなの笑顔が本当に輝いて本当に見られてよかったです。あすからまたがんばろうって思えました。みんなのおかげです。
- ・悲しみをよく乗り越えてここまでこれたのだなあと思うととても感動しました。
- ・もっともっと多くの場所でミュージカルを上演してください。そして元気な姿を全国の人々に見せてほしいです。
- ・みなさんキラキラしていて素敵でした。とても感動しました。みんな心はつながっていますよ！



県外避難の子どもたちへ

アンケートから

- ・愛知でいい友達がたくさんできたと伝えてうれしかったです。
- ・素直な気持ちがストレートに心に響きました。愛知のこと好きとってもらえてうれしかったです。
- ・大変なこともあるだろうけど、愛知はいいとこだよ。第二のふるさとになってくれたらうれしいです！
- ・今はつらくてもこの経験は大切なものとなるはず。大人になって花を咲かせてください。
- ・みなさんの心の強さに感動しました。生まれ育った町が少しでも早く安心して帰れる場所に戻るよう祈ってます。
- ・ひとりじゃないからね！
- ・友達と離れ、家族と離れ、見知らぬ土地で暮らす、つらいでしょうね。でも元気でがんばってる姿に感動しました。
- ・応援してます。試練は乗り越えられます。必ず！
- ・生きる意味は、私もとても考えさせられました。ともに力を合わせて生きていきましょう。
- ・原発がなくとも暮らしていける将来となるよう一緒に力を合わせていきましょう。



【東日本大震災復興応援企画実行委員会協力団体】

日本生命保険相互会社、ブラザー工業株、国際ソープチスト名古屋、人業劇団ひらき座、Voices of Vision、(株)電通中部支社、特定非営利活動法人シーン・ボイスガイド、視覚障害者の情報環境を考える会ボイス・ケイン、なごや防災ポラネット（災害ボランティアコーディネーターなごや、防災ポラネット守山、名古屋みなと災害ボランティアネットワーク、名古屋みどり災害ボランティアネットワーク、名古屋きた災害ボランティアネットワーク、天白でいぶり、名東区災害ボランティアの会、名古屋ひがし防災ボランティアネットワーク、名古屋みなみ災害ボランティアネットワーク、名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク、名古屋みずほ災害ボランティアネットワーク、なごやにし防災ボランティアの会、なごや防災ボランティアネットワーク昭和、なごや中村災害ボランティアネットワーク、なごや防災ボランティアネットワークなか、あつた災害ボランティアネットワーク、災害ボランティアちくさネットワーク、Vi-Bo、あいち防災リーダー会名古屋ブロック）、防災人材交流セミナー実行委員会（順不動）

“第二幕”は都心の大劇場！



感謝感激、
大興奮！



夜の公演に人が続々



張り切りました！



七ヶ浜を知って…



やりきりました！



NaNa 東京公演 2012 年 8 月 21 日（火） 18:30～20:00 於・日生劇場（東京都千代田区有楽町）

【主催】東日本大震災復興応援企画実行委員会（主管：特定非営利活動法人レスキューストックヤード 実行委員：日本生命保険相互会社 ほか）

【共催】公益財団法人ニッセイ文化振興財団

【後援】宮城県、七ヶ浜町、七ヶ浜町社会福祉協議会、東日本大震災支援全国ネットワーク、1%クラブ（経団連）

【協力】七ヶ浜国際村事業協会、SCS ミュージカル研究所、(有)純クリエーション、東本願寺真宗会館、ニッセイ・リース㈱、寿司屋の宮城野

【協賛】災害ボランティア活動支援プロジェクト会議、日本たばこ産業㈱、ブラザー工業㈱、アクセンチュア㈱、損保ジャパンちきゅうくらぶ、㈱明治、生活協同組合連合会アイチョイス、生活協同組合コープあいち、花王㈱、フィリップモリスジャパン㈱、㈱みずほフィナンシャルグループ、トヨタ自動車㈱（順不同）

収支報告

収入	
項目	金額
支援P助成金	¥2,500,000
協賛金（未入金含む）	¥2,398,000
付添保護者負担金（名古屋）	¥250,800
付添保護者負担金（東京）	¥240,600
寄付金（名古屋）	¥476,277
寄付金（東京）	¥501,146
RSY 自己資金	¥1,346,130
計	¥7,712,953

支出	
項目	金額
大型・中型バス移動費（名古屋）	¥700,600
大型・中型バス移動費・（東京）	¥456,000
宿泊費（東京）	¥692,310
音響・照明機材・舞台監督等（名古屋公演）	¥1,811,675
SCS スタッフ人件費・移動費等（名古屋・東京）	¥2,506,070
関係者・保護者移動費（公演・事前打ち合わせ含む）	¥728,460
劇団員・舞台関係者・食事代・交流会費	¥371,328
観光・入場料・駐車場等	¥48,730
県外避難者・合唱参加者交通費・謝金等	¥169,050
チラシ・パンフレット印刷費	¥132,580
その他雑費	¥96,150
計	¥7,712,953

本事業は多額の御協賛金、御寄付によって成り立ちました。すべての関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

東日本大震災復興応援企画実行委員会

主管・特定非営利活動法人レスキューストックヤード



〒461-0001 名古屋市東区泉 1-13-34 名建協 2 階

tel 052-253-7550 fax 052-253-7552

e-mail info@rsy-nagoya.com web <http://rsy-nagoya.com/>

twitter [rescuestockyard](https://twitter.com/rescuestockyard) facebook [rsy.nagoya](https://www.facebook.com/rsy.nagoya)